



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6819 URL http://www.izu-sr.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北本 幸寛
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室室長 (氏名)桑原 亮介 (TEL)03(5464)2380
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	1,641	73.7	369	—	409	—	235	—
2022年3月期第2四半期	945	—	△24	—	△5	—	△5	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 230百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 △6百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第2四半期	8	27	—	—
2022年3月期第2四半期	△0	20	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第2四半期	百万円 4,121	百万円 3,017	% 73.1
2022年3月期	3,752	2,782	74.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,013百万円 2022年3月期 2,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭 — —	円 銭 0 00	円 銭 — —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
2023年3月期	— —	0 00	— —	— —	— —
2023年3月期(予想)	— —	— —	— —	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	16.3	360	85.9	380	76.2	260	33.8	9.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	28,496,537株	2022年3月期	28,496,537株
2023年3月期2Q	25,128株	2022年3月期	24,918株
2023年3月期2Q	28,471,561株	2022年3月期2Q	28,472,133株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数の減少に伴う行動制限の緩和により、持ち直しの動きが見られました。一方急激な円安の進行やエネルギー価格の高止まり、長期化するロシアのウクライナ侵攻など、先行き不透明な状況は続いております。

このような状況下、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高1,641百万円（前年同四半期に比べ73.7%増）、営業利益369百万円（前年同四半期連結累計期間は営業損失24百万円）、経常利益409百万円（前年同四半期連結累計期間は経常損失5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益235百万円（前年同四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純損失5百万円）となりました。

なお、アニタッチみなとみらいの第2四半期累計期間における入園者数は、約104千人となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて306百万円増加し、1,463百万円となりました。これは主として、現金及び預金が309百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて63百万円増加し、2,658百万円となりました。これは主として、有形固定資産のその他に含まれる機械及び装置が43百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて369百万円増加し、4,121百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて147百万円増加し、450百万円となりました。これは主として、未払法人税等が150百万円増加したこと等によります。また固定負債は、前連結会計年度末に比べて12百万円減少し、653百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて134百万円増加し、1,104百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて234百万円増加し、3,017百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の74.2%から73.1%となりました。

(キャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ296百万円増加し、1,123百万円（前年度四半期は951百万円）となりました。

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は、526百万円（前年度四半期は15百万円の資金使用）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の389百万円によるものであります。

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、225百万円（前年度四半期は212百万円の資金使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出の184百万円によるものであります。

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、13百万円（前年度四半期は9百万円の資金使用）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月10日に発表しました2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点での変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	949,808	1,258,825
売掛金及び契約資産	111,222	87,513
商品等	34,621	50,163
その他	61,641	66,899
流動資産合計	1,157,294	1,463,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,608,243	1,591,148
土地	78,084	78,084
その他	278,829	348,452
有形固定資産合計	1,965,158	2,017,685
無形固定資産		
ソフトウェア	13,245	11,891
その他	-	10,739
無形固定資産合計	13,245	22,631
投資その他の資産		
関係会社株式	212,319	203,689
投資有価証券	198,323	188,623
長期化営業債権	3,156	3,156
破産更生債権等	754	754
その他	205,929	225,780
貸倒引当金	△3,911	△3,911
投資その他の資産合計	616,571	618,093
固定資産合計	2,594,975	2,658,411
資産合計	3,752,269	4,121,813

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,610	33,734
未払金	160,222	126,911
前受金	2,290	2,478
預り金	3,687	6,469
未払法人税等	3,333	153,763
賞与引当金	17,797	25,000
訴訟損失引当金	18,568	18,568
その他	52,574	83,560
流動負債合計	303,083	450,485
固定負債		
退職給付に係る負債	209,536	214,993
リース債務	74,614	74,859
長期借入金	320,000	306,066
その他	62,440	58,052
固定負債合計	666,592	653,971
負債合計	969,675	1,104,457
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	425,232	425,232
利益剰余金	2,262,889	2,498,288
自己株式	△12,146	△12,168
株主資本合計	2,775,976	3,011,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,618	1,998
その他の包括利益累計額合計	6,618	1,998
新株予約権	-	4,006
純資産合計	2,782,594	3,017,356
負債純資産合計	3,752,269	4,121,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	945,041	1,641,992
売上原価	238,290	348,482
売上総利益	706,750	1,293,510
販売費及び一般管理費	731,134	924,476
営業利益又は営業損失(△)	△24,383	369,033
営業外収益		
受取利息	13	21
受取賃貸料	1,000	649
為替差益	-	8,708
受取手数料	6,284	8,341
補助金収入	-	17,253
その他	12,929	12,783
営業外収益合計	20,227	47,757
営業外費用		
支払利息	1,155	1,057
持分法による投資損失	-	5,976
その他	89	10
営業外費用合計	1,245	7,044
経常利益又は経常損失(△)	△5,401	409,746
特別利益		
固定資産売却益	318	2,398
受取保険金	48	1,103
特別利益合計	366	3,501
特別損失		
固定資産除却損	0	19,172
投資有価証券評価損	-	4,908
特別損失合計	0	24,081
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,034	389,166
法人税、住民税及び事業税	778	153,768
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	778	153,768
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,813	235,398
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,813	235,398

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,813	235,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△736	△1,966
持分法適用会社に対する持分相当額	-	△2,653
その他の包括利益合計	△736	△4,619
四半期包括利益	△6,549	230,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,549	230,778
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,034	389,166
減価償却費	103,717	117,930
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,007	5,456
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,019	7,202
受取利息及び受取配当金	△13	△21
支払利息	1,155	1,057
為替差損益(△は益)	89	△8,724
持分法による投資損益(△は益)	-	5,976
有形固定資産売却損益(△は益)	△318	△2,398
売上債権の増減額(△は増加)	20,445	23,896
商品等の増減額(△は増加)	△9,438	△15,542
仕入債務の増減額(△は減少)	△840	△10,875
前渡金の増減額(△は増加)	△16,459	△4,784
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,483	△545
未払又は未収消費税等の増減額	△46,492	18,721
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△37,494	△23,469
受取保険金	△48	△1,103
補助金収入	-	△17,253
固定資産除却損	0	19,172
その他	89	8,982
小計	20,867	512,846
利息及び配当金の受取額	13	21
利息の支払額	△1,156	△1,057
法人税等の支払額	△35,327	△3,338
法人税等の還付額	3	3
補助金の受取額	-	17,253
保険金の受取額	48	1,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	△15,551	526,831

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,004	△130,500
定期預金の払戻による収入	-	118,000
有形固定資産の取得による支出	△172,558	△184,914
保険積立金の解約による収入	894	636
敷金及び保証金の差入による支出	△22,593	△10,001
その他	△9,170	△18,664
投資活動によるキャッシュ・フロー	△212,431	△225,445
財務活動によるキャッシュ・フロー		
その他の支出	△9,909	△13,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,909	△13,593
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89	8,724
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△237,982	296,516
現金及び現金同等物の期首残高	1,189,716	826,801
現金及び現金同等物の四半期末残高	951,733	1,123,318

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27—2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。